

「にいがた市民大学」運営委員会 会議概要

令和5年度第4回「にいがた市民大学」運営委員会	
開催日時	令和5年11月17日（金） 午後6時00分～午後7時30分
会場	新潟市生涯学習センター 405 講座室
出席者	委員：追手学長、霜鳥委員、富永委員、中村（恵）委員、中村（美）委員 橋本委員、山田委員 計7名 事務局：生涯学習センター所長、所長補佐、センター職員2名
内容	<p>1 開会</p> <p>2 学長挨拶</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 令和5年度 市民大学後期講座について</p> <p>◎資料1-1及び1-2に基づき、事務局から令和5年度市民大学後期講座について説明を行いました。</p> <p>→質問や意見はありませんでした。</p> <p>(2) 令和6年度 にいがた市民大学実施講座について</p> <p>◎資料2、資料3-1から3-4、資料4に基づき、事務局及び提案委員から講座プログラムの修正案を説明し、意見交換を行いました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <p>&lt;なぜ独裁体制は続くのか？&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座名に「独裁」という言葉を使うことについて、インパクトがあり、広く興味を持ってもらえるのではないか。</li> <li>・各国の講義テーマは「独裁」という言葉を使わない表現としてはどうか。</li> </ul> <p>&lt;もっと知りたい！『日本酒学』&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本酒を通して様々なことが学べるのがわかるような講座名にすると、興味を引くのではないか。</li> </ul> <p>&lt;マンガ・アニメ文化と新潟&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と共に学生が講義に参加する場合、パネルディスカッションとすることも可能ではないか。</li> </ul> <p>&lt;みんなの健康スポーツ実践講座&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期は2月から3月ではなく、秋や春など体を動かすのに気持ちいい</li> </ul>

内 容	<p>季節がいいのではないか。</p> <p>→例年、短期講座は2月から3月に実施しているが、その時期に限らない。前倒しにするようであれば、他の講座とぶつからないように調整する。</p> <p>◎市民提案講座の取り扱いについて協議しました。【非公開】</p> <p>4 意見交換</p> <p>(1) 第15期委員の任期満了に向けて</p> <p>◎運営委員の任期満了にあたり、委員として感じた課題等について意見交換を行いました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員が講座案を考え、講座コーディネーターが講座プログラムを組み立てるという役割分担に戸惑いを感じる。講座コーディネーターの適任者を探すのが難しい。</li> <li>・コーディネーターの推薦にあたって、講座のアイデアを出した人だけに押し付けられてしまうように感じた。委員全体で意見を出してほしい。</li> <li>・講座コーディネーターの業務量が多いと感じた。</li> <li>・良いと思う講座案を企画しても、講座を組み立てるコーディネーターに心当たりがないと提案しにくい。</li> <li>・過去に実施した人気の高い講座をアップデートして実施してはどうか。</li> <li>・市民大学の魅力は、アカデミックな部分だけでなくまちの人の実体験も入るというバランス感だと思う。</li> <li>・講座を聞いて面白かったと感じてもらうだけではなく、次のアクションにどう活かせるのかということも考えなければいけない。</li> <li>・交通手段がなかったり、移動時間がかかる方もいるので、ハイブリッド講座が一定数あった方がいいと感じる。</li> <li>・広報を強化し、講座の情報が多くの方に届くようにしてもらいたい。</li> <li>・後期講座の目的のひとつは学習グループ化であるが、それを踏まえて講座内容を考えられていなかった。今後は講座を構築する際にそれを踏まえた検討が必要だと思う。</li> <li>・学んだことを基にアクションを起こすことに繋がるようなプログラムを作れたら良いと思う。他の講座との差別化に繋がるのではないか。</li> <li>・市民提案講座の提案書式の項目を細くすることで、提案書が書きやすくなると思う。また、どういう視点で採用するのかを丁寧に伝えることで、提案内容が考えやすくなると思う。</li> </ul> <p>5 閉会</p>
-----	---

傍 聴 者	0 名
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料 1-1 令和 5 年度 特別講座プログラム(案)「人工知能や生成 AI と私たちの生活」</li> <li>・ 資料 1-2 令和 5 年度 特別講座プログラム(案)「イザベラ・バードと新潟の旅、日本の旅、生涯の旅」</li> <li>・ 資料 2 令和 6 年度 にいがた市民大学開催講座一覧 (案)</li> <li>・ 資料 3-1 令和 6 年度 講座プログラム(案)「なぜ独裁体制は続くのか？」</li> <li>・ 資料 3-2 令和 6 年度 講座プログラム(案)「もっと知りたい! 『日本酒学』」</li> <li>・ 資料 3-3 令和 6 年度 講座プログラム(案)「マンガ・アニメ文化と新潟」</li> <li>・ 資料 3-4 令和 6 年度 講座プログラム(案)「親子で学ぶ新潟の郷土食の歴史と魅力」</li> <li>・ 資料 4 令和 6 年度 講座プログラム(案)「みんなの健康スポーツ実践講座」</li> <li>・ 資料 5 第 15 期委員の任期満了に向けて</li> </ul>